

診療支援部だより

診療支援部歯科衛生部門 坂本 裕里子

はじめまして。診療支援部歯科衛生士の坂本裕里子と申します。

現在、歯科衛生士は26名が在籍しています。それぞれ各ブロックに分かれ業務を行っています。入職して早くも6年が経ち、3ブロック、5ブロックの配属を経験しました。

現在は4ブロックの「小児・障がい者歯科、矯正歯科」で慌ただしい毎日を送っています。最初は初めてのことが多く、子供は苦手だったのもあり、戸惑うことも多くありました。4ブロック配属になり、たくさんの刺激をもらい、考え方が変化した部分があります。それは、できて当たり前ではなく、「ひとりひとり違っていい、個性を大事にする」ということです。何人もの患者さんと接し、泣きながら治療を頑張り、次には泣かずにできるようになり、できることがどんどん増え、日々成長していく姿を目にします。そのスピードはそれぞれ違い、みんなそれぞれ個性があり、ゴールが違います。同じ方法は通用しない事も多く、どう向きあって、一緒に考えて、どう伝えるか…とても難しいことですがやりがいを感じています。一緒に手を取り目標を達成する、その環境作りすることがとても大切だと思います。ここでは患者本人だけでなく、家族や施設の方とのコミュニケーションも重要になります。患者、家族、歯科医師、歯科衛生士がチームで日々奮闘しています。歯科衛生士として、口腔管理だけでなく、患者に寄り添える存在になることが大事だと強く感じるようになりました。そして子供は苦手と言いつつも、なんだかんだ一緒に笑って楽しんでいる自分が今はいます。矯正治療の患者さんにいかに日々のケアが重要かを伝えるのも歯科衛生士の大切な役割です。矯正治療は長期戦であ

り、ひとりひとりの患者さんに目を向け、その人に合った方法でモチベーションを上げることは歯科衛生士の私たちの役目だと思います。

4ブロックはスタッフも個性強めです！いい意味でみんなお節介です♡それぞれが自分の役割を持って、フォローし足りない部分を補っています(私はせっかち、スパルタ担当ですかね？笑)。自分を認めてくれ、たわいもない会話ができるこの環境はとても恵まれていると思います。本当に先生方、スタッフのみなさんに毎日助けられています。先生方の診療がスムーズに進むように広い視野を持ち、これからも頑張りしたいと思います。

最近は毎日送られてくる甥っ子の写真や動画に癒されています。なかなか会えないですがこれからの成長が楽しみです。今、色々なことが制限され苦しい毎日を送っていると思います。今この環境だからこそできること、大切にしなければいけない事があると思います。毎日アドバイスや相談にのってくれる先輩方、くだらない私の話に付き合ってくれる後輩には感謝しています。みなさま今後ともよろしくお願いいたします。



4ブロックスタッフと筆者は左